

よむまつし

金沢大学教職員組合医学系四分会発行

4bunkai@med.kanazawa-u.ac.jp

内線 2496 (外線265-2496)

働く環境は自分たちの手で!組合に入りましょう



12月13日医薬保健研究域長、14日に病院長宛て要求書を提出しました。交渉に向けてご要望やご意見等組合へお寄せ下さい。

要求書提出

2012年12月13日

金沢大学医薬保健研究域長
井関 尚一 殿

金沢大学教職員組合医学系四分会
執行委員長 中谷 壽男

私たちは、四分会定期大会等での討論を通じ以下のように要求をまとめました。これらの項目に対し誠実に回答いただけるように早期の交渉を申し入れます。

要 求 書

1. 任期制は不安定な雇用であり、デメリットも多く、廃止すること。現職教員に任期付き任用への同意を強制しないこと。
2. ハラスメントは被害者の人生を左右する重大な問題だが、未だに減っていない。実効ある方策を早急に取ること。
3. 常勤を希望する非常勤職員を常勤職員にすること。登用試験での採用人数を増やすこと。技術補佐員の常勤化の道を開くこと。
4. パートタイム職員に一時金を支給すること。現場での経験年数に応じて時給を引き上げること。
5. 60歳の定年後も希望者全員を65歳まで雇用することを企業に義務付ける改正高年齢者雇用安定法が成立した。65歳定年を早期に実現出来るように、医薬保健研究域でも対策を準備し、その内容について組合と協議すること。
6. キャンパス出入り口や周辺での喫煙は、現在もしばしば見かけられる。有効な禁煙対策を取ること。
7. 医学類入り口から立体駐車場までの道にはルールを守らない駐車が多く、また歩行者も多くて危険な状況である。自動車と歩行者の通路を分離するなどの安全対策を、早急に取ること。
8. つくしんぼ保育園は教職員の子育てに重要な役割を果たしており、今後も要請があった場合には便宜を図ること。

明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひいたします。

病院への要求書



2012年12月14日

附属病院

病院長 富田 勝郎 殿

看護部長 小藤 幹恵 殿

金沢大学教職員組合医学系四分会
執行委員長 中谷 壽男

私たちは、四分会定期大会等での討論を通じ以下のように要求をまとめました。
これらの項目に対し誠実に回答いただけるように早期の交渉を申し入れます。

要　求　書

1. 年次有給休暇が20日間取得出来るよう増員を図ること。
2. 各種研修、委員会等への参加は業務と認め、当該時間が所定時間外におよんだ場合は、時間外労働手当を支給すること。
3. 日常的にサービス残業が発生しないよう、労働時間の管理を行うこと。病院としての対策について具体的な説明を求める。
4. 研究・研修費用の申請漏れが生じないよう対策を講ずること。例えば、申請用紙のひな形作成を求める。
5. 医療職員の危険手当の適用範囲を拡大すること。
6. 外来看護充実のため、外来専属の看護師を十分な数を配置すること。
7. 現在二交替が実施されている病棟では以下の点で改善すること。
 - ・仮眠室を設け、仮眠ベッド、仮眠寝具を毎日交換するなど環境を整えること。
 - ・確実に休憩時間をとれるよう夜勤帯は4人以上の看護師を配置すること。
8. 長期研修、産休、病休、介護休暇等の代替要員の予算措置を確保し、該当者が生じた場合は速やかにフルタイムの要員で代替すること。
9. 宝町キャンパス・病院の職員の駐車料金を引き下げるここと。
10. 医療技術職員の任期制を廃止すること。
11. パートタイム職員へボーナスを支給すること。
12. 超過勤務縮減策としてPHS、PDA、PC等の充実を図ること。
13. つくしんぼ保育園は教職員の子育てに重要な役割を果たしており、今後も要請があった場合には便宜を図ること。

女性部 学習会の お知らせ

「改正労働契約法について」

日 時：1月28日（月）昼休み 12:10～
場 所：角間組合事務所 お弁当出ます！
講 師：名古 道功 人間社会学域法学類教授
申 込：1月24日（木）まで
角間組合事務所／内線2105、直通262-6009



非常勤はいつも不安です